

1年道德通信

第9号

第9回『一粒の種』

第9回目の道德では、新設校に転校してきた彩香さんが、バレーボール部の試合の応援を通して新しい学校を好きになり、学校の一員であることを自覚する話を通じて、“どんな学年をつくっていきたいか”ということを考えました。いずれはみんなも学校のリーダーとなっていくのですが…。その前に、まずは自分たちの学年をどんな風につくっていきますか？自分にはどんなことができると思いますか？学年やクラスの一員として、自分ができることを考える良い機会になりましたね。

みんなの意見

自分の学年をつくりあげるために、どのような一粒の種をまきますか？

★こんな学年にしたい!!★

- ・規則正しく、雰囲気の良い学年
- ・笑顔の絶えない学年
- ・いじめなどが全くない、みんながすごく仲の良い学年
- ・みんながみんなのことを考えられる学年
- ・切り替えと凡事徹底ができる学年。そして楽しむ。
- ・当たり前のことを当たり前でできる学年

★そのために、私がまく「一粒の種」は!!★

- ・色々な人と仲良くする。グループを作らずに他の人とも仲良くする。
- ・代議員としてみんなを引っ張って行って、自分のクラスからまず雰囲気を良くする。
- ・まずはクラスのみennaと仲良くする。
- ・自分がみんなのことを考える。
- ・ルールを守る。
- ・当たり前のことをする。
- ・あいさつを積極的にする。
- ・自分勝手にせず、何でも人と協力し合う。
- ・自分の役割をきちんと果たす努力をする。



自分たちの学年を
どんな風につくっていく？